

郡上市立八幡小学校で防災講座を行いました

令和4年11月2日（水）、郡上市立八幡小学校5年生42名に防災講座を行いました。授業で川について学んでいるところで、良いタイミングでの講座となりました。学校の目の前には吉田川が流れています。郡上市は、伊勢湾台風や平成16年台風23号で被害が発生しており、昭和35年8月洪水では、学校の講堂が浸水被害を受けています。

講座では、過去の水害について学んだ後、浸水疑似体験映像や避難動画「あつ森で大切な命を守るために」の視聴を行いました。浸水疑似体験映像の視聴後には、「自宅が浸水し始めた時、どのような避難行動をとるか」という質問をしましたが、上階や近くの高層マンションに逃げる垂直避難と回答した児童が多く、高い場所に逃げる意識が高いことがわかりました。

講座の後半には、防災を学ぶきっかけづくりとして、ペットボトルを用いた防災科学実験を行い、高潮や雲が発生する仕組みなどについて学びました。児童のみなさんは楽しみながら実験に取り組んでいました。

今回の防災講座が、児童の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

この講座の様子は、INGケーブルテレビで地域に発信されました。

